

AOMORI サステイナブル ブランド協議会

複数品目

基本情報

対象国 米国

輸出額 640万円/年

加盟者数 5社

主な販売先 外食、小売

活動地域 青森

品目数 複数

希望スキーム 間接/直接輸出

備考 -

青森県産・国産原料を使用したこだわりの商品を海外に発信し、青森県のブランド価値を向上

「OISHII, HEALTHY, EASY」というイメージの元、環境に配慮したサステイナブルな商品を輸出するとともに青森県全体のブランド価値を向上し、持続可能なグローバルビジネスを創出することを目指す。

団体概要

所在地 青森県八戸市

設立年 2023年

事業内容 青森県のブランド価値向上と地域生産者の経済発展への貢献

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯/概要

- 青森は誇れる農畜水産物が多いものの、ブランド知名度が低い。そこで、「毎日食べて健康になる」かつ「環境配慮」の商品でブランド価値を上昇させることにより、地域経済の向上を目指す。
- これまで海外展開に取り組んできた青森県広域（青森市、平川市、八戸市、新郷村）の異なるメーカーが連携し、海外展開に取り組むことにより、それぞれの強みを持つ商品や、それぞれの地域の文化、魅力を国内外にひとつのブランドとして発信、販路拡大に取り組むことで、商品だけでなく、まだまだ伝えきれていない地域の特徴、魅力をPRする。

取組の成果

- 輸出金額：640万円（2023年度見込み）
- WebサイトPV：年間10万PV（8,000PV/月）
- オンライン・リアル商談で15件の商談機会を獲得

取組のポイント

ブランド化に向けてロゴを作成し、現地でのサンプリングやプロモーションによって認知を拡大

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題

1

個社での取組みでは限られたターゲット層にしかPRすることができない

TASK

課題

2

青森県産の商品を共通ブランドとして認識させる枠組みがない

TASK

課題

3

ブランドの認知度を向上させる取組を実施する必要がある

輸出成功のポイント

ターゲット層が異なる事業者で団体を組成

それぞれの事業者のターゲット層が異なるため、共通ブランド化により広いターゲット層へのPRが可能

ロゴの作成・商標登録出願

「AOMORI Sustainable Product」のロゴを作成し、国内外において商標を出願

現地でのサンプリング・プロモーション

健康や美容に関心が高く、環境保護に意識が高い層に向けてサンプリングやプロモーションを実施

サプライチェーン別取組

手軽な喫食方法を訴求

- 「毎日飲むだけ」で喫食できる商品を集め、手軽に続けて健康になれる商品として訴求

現地メディア・インフルエンサーによる宣伝広告

- ホノルルのラジオに出演し、ブランドPRと地域の魅力を発信
- インフルエンサーによるInstagramの動画配信でブランドのコンセプトを拡散

ブランド認知向上に向けてパンフレット作成

- 作成したロゴを使用したパンフレットやパッケージデザインを制作し、ブランド化を進める

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

ブランド確立のためには取組を継続し、認知してもらうことが必要です。継続した取組によりサステナブルブランドを広げていき、将来的には青森だけでなく全国で団体を立上げ、全国規模の取組にしていきたいと考えています。